

一般質問一覧表

田原市議会第1回定例会（第2日・第3日）

令和5年3月3日・6日

代表質問

令和5年3月3日（予定）

自由民主党田原市議団 村上 誠議員

（一括質問一括答弁方式）

- 令和5年度施政方針について
 - 1. 社会・経済の今後の見通しについて
 - 2. 財政見通しについて
 - 3. 「未来に向けて夢と魅力をはぐくむ」予算について

市民クラブ 平松昭徳議員

（一括質問一括答弁方式）

- 令和5年度施政方針について
 - 1. 予算編成の基本的な考え方について
 - 2. 重点施策について
 - 3. 社会情勢の変化に対応するための取組について

個人質問

令和5年3月3日(予定)

1番 自由民主党田原市議団 内藤喜久枝議員

(一問一答方式)

- 地域包括ケアシステムの深化・推進について
 - 1. 総合事業の多様なサービスの在り方について
 - 2. 通いの場・一般介護予防の取組について
 - 3. 地域包括支援センターの体制について

2番 公明党田原市議団 辻 史子議員

(一問一答方式)

- 書かない窓口について
 - 1. 書かない窓口への取組の現状と課題について
- 投票しやすい環境の向上について
 - 1. 投票率向上に向けた本市の取組について
- こども・若者・女性議会について
 - 1. こども・若者・女性議会について

3番 自由民主党田原市議団 真野尚功議員

(一括質問一括答弁方式)

- 人口増加対策について
 - 1. シティセールスについて
 - 2. 移住促進について

令和5年3月6日（予定）

4番 自由民主党田原市議団 小川貴夫議員

（一問一答方式）

- 防災対策について
 - 1. 気象・防災情報の伝達について
 - 2. 浸水対策の取組について
 - 3. 建築物耐震化の今後の対応について

5番 みんなの党愛知 岡本重明議員

（一括質問一括答弁方式）

- 安全で快適な住みやすいまちづくりについて
 - 1. 繁栄のバロメーターである中心市街地のにぎわいについて
 - 2. 安定した農業経営の発展的な対応策について
 - 3. 駐在所廃止に伴う地域治安維持体制について
 - 4. 住みよいまちと環境について
 - 5. 学校給食について
 - 6. こども園や保育園における生活習慣の習得に対する考え方について

令和 5 年 2 月 2 1 日

田原市議会議長 殿

田原市議会議員 村上 誠

(会派名：自由民主党田原市議団)

一般質問通告書

次のとおり、会議規則第 6 3 条の規定により通告します。

質問者の区分	代表質問 ・ 個人質問
質問方式の選択	一問一答方式 ・ 一括質問一括答弁方式
質問項目(大項目)	令和 5 年度施政方針について
質問項目(小項目)	1. 社会・経済の今後の見通しについて
質問要旨: 地域経済及び地域社会の現状をどのように捉え、今後をどのように見通しているのか伺う。	
質問項目(小項目)	2. 財政見通しについて
質問要旨: 財政計画・投資計画の必要性和歳入確保への取組、予算編成にどのように活かされているのか。	
質問項目(小項目)	3. 「未来に向けて夢と魅力をはぐくむ」予算について
質問要旨: 「未来に向けて夢と魅力をはぐくむ」予算としているがこの考え方を伺う。	

(裏面に続く)

質問項目(小項目)	
質問要旨:	
質問項目(小項目)	
質問要旨:	
質問項目(小項目)	
質問要旨:	

(留意事項)

- この通告書の写しは、市当局及び議会運営委員会に配布します。
- 大項目及び小項目は、一般質問一覧表に転記します。
- 大項目が二つ以上の場合は、通告書を分けて大項目ごと提出してください。
- 質問要旨は、質問の主旨、狙い等を明瞭・簡潔に記入してください。(200字以内)
- 用紙が足りない場合は複数枚使用して、右上の / 枚 に枚数を記入してください。
- 一般質問の受付は、告示日の午前8時30分から受付を開始します。
- 電子メールにより送信した場合は、同時に議会事務局に電話連絡してください。
- 一般質問(個人質問)の発言順は、通告書の受付順によります。

事務局 記入欄	令和5年2月21日(8時3分受付)	受付番号	代-1
------------	-------------------	------	-----

令和 5 年 2 月 2 1 日

田原市議会議長 殿

田原市議会議員 平松 昭徳
(会派名：市民クラブ)

一般質問通告書

次のとおり、会議規則第 6 3 条の規定により通告します。

質問者の区分	代表質問 ・ 個人質問
質問方式の選択	一問一答方式 ・ 一括質問一括答弁方式
質問項目(大項目)	令和 5 年度施政方針について
質問項目(小項目)	1. 予算編成の基本的な考え方について
質問要旨	本市の財政状況と今後の見通しをどのように捉えて予算編成をしたのか、また、予算編成において重要視した点について伺う。
質問項目(小項目)	2. 重点施策について
質問要旨	「住んでみたい・訪ねてみたいまちづくり」、「住み続けたいまちづくり」、「未来につながるまちづくり」の取組の方向性と考えを伺う。
質問項目(小項目)	3. 社会情勢の変化に対応するための取組について
質問要旨	ポストコロナに向けた取組や、DX(デジタルトランスフォーメーション)、GX(グリーントランスフォーメーション)についての方策等の考え方について伺う。
質問項目(小項目)	
質問要旨	

(裏面に続く)

質問項目(小項目)	
質問要旨:	
質問項目(小項目)	
質問要旨:	
質問項目(小項目)	
質問要旨:	

(留意事項)

- この通告書の写しは、市当局及び議会運営委員会に配布します。
- 大項目及び小項目は、一般質問一覧表に転記します。
- 大項目が二つ以上の場合は、通告書を分けて大項目ごと提出してください。
- 質問要旨は、質問の主旨、狙い等を明瞭・簡潔に記入してください。(200字以内)
- 用紙が足りない場合は複数枚使用して、右上の / 枚 に枚数を記入してください。
- 一般質問の受付は、告示日の午前8時30分から受付を開始します。
- 電子メールにより送信した場合は、同時に議会事務局に電話連絡してください。
- 一般質問(個人質問)の発言順は、通告書の受付順によります。

事務局 記入欄	令和5年2月21日(10時10分受付)	受付番号	代-2
------------	---------------------	------	-----

令和 5 年 2 月 1 7 日

田原市議会議長 殿

田原市議会議員 内藤 喜久枝
(会派名：自由民主党田原市議団)

一般質問通告書

次のとおり、会議規則第 6 3 条の規定により通告します。

質問者の区分	代表質問 ・ 個人質問
質問方式の選択	一問一答方式 ・ 一括質問一括答弁方式
質問項目(大項目)	地域包括ケアシステムの深化・推進について
質問項目(小項目)	1. 総合事業の多様なサービスの在り方について
質問要旨:可能な限り住み慣れた地域で自分らしい人生を最期まで続けることは誰もが望むことである。令和 7 年には団塊の世代が 75 歳以上となり、さらに地域の実情に応じた生活支援・介護予防サービス体制の構築が必要になると考える。 そこで、これまで本市が行ってきた介護予防・日常生活支援総合事業の効果の検証を踏まえ、今後における多様なサービスの在り方について伺う。	
質問項目(小項目)	2. 通いの場・一般介護予防の取組について
質問要旨:令和 6 年度の介護保険制度改革に向け、地域包括ケアシステムの推進のため、高齢者が気軽に体操などを楽しめる通いの場の推進の必要性が指摘された。これまでも地域で高齢者サロンなど多くの居場所づくり通いの場の取組がされている。 そこで、これまでの本市の状況と、今後の通いの場・一般介護予防の取組について伺う。	

(裏面に続く)

質問項目(小項目)	3. 地域包括支援センターの体制について
<p>質問要旨: 高齢者の相談窓口である地域包括支援センター(高齢者支援センター)は、総合相談支援機能の活用やセンター以外の各種取組との連携など家族介護者への支援の充実が期待されている。</p> <p>そこで、地域包括支援センターについて本市の状況と今後の体制について伺う。</p>	
質問項目(小項目)	
質問要旨:	
質問項目(小項目)	
質問要旨:	

(留意事項)

- この通告書の写しは、市当局及び議会運営委員会に配布します。
- 大項目及び小項目は、一般質問一覧表に転記します。
- 大項目が二つ以上の場合は、通告書を分けて大項目ごと提出してください。
- 質問要旨は、質問の主旨、狙い等を明瞭・簡潔に記入してください。(200字以内)
- 用紙が足りない場合は複数枚使用して、右上の に枚数を記入してください。
- 一般質問の受付は、告示日の午前8時30分から受付を開始します。
- 電子メールにより送信した場合は、同時に議会事務局に電話連絡してください。
- 一般質問(個人質問)の発言順は、通告書の受付順によります。

事務局 記入欄	令和5年2月17日(11時48分受付)	受付番号	個-1
------------	---------------------	------	-----

令和 5 年 2 月 2 0 日

田原市議会議長 殿

田原市議会議員 辻 史子
(会派名：公明党田原市議団)

一般質問通告書

次のとおり、会議規則第 6 3 条の規定により通告します。

質問者の区分	代表質問 ・ 個人質問
質問方式の選択	一問一答方式 ・ 一括質問一括答弁方式
質問項目(大項目)	書かない窓口について
質問項目(小項目)	1. 書かない窓口への取組の現状と課題について
質問要旨:マイナンバーカードの活用などによって、行政窓口で申請書類などを記入せず手続きができる「書かない窓口」が、全国の自治体で広がっている。デジタル庁は「書かない窓口」の導入を支援するとともに、窓口に行かなくても手続きが完了する「行かない窓口」への移行も関係省庁や自治体と連携して進める考えを示している。 そこで、本市における書かない窓口への取組の現状と課題について伺う。	
質問項目(小項目)	
質問要旨:	
質問項目(小項目)	

(裏面に続く)

質問項目(小項目)	
質問要旨:	
質問項目(小項目)	
質問要旨:	
質問項目(小項目)	
質問要旨:	

(留意事項)

- この通告書の写しは、市当局及び議会運営委員会に配布します。
- 大項目及び小項目は、一般質問一覧表に転記します。
- 大項目が二つ以上の場合は、通告書を分けて大項目ごと提出してください。
- 質問要旨は、質問の主旨、狙い等を明瞭・簡潔に記入してください。(200字以内)
- 用紙が足りない場合は複数枚使用して、右上の / 枚 に枚数を記入してください。
- 一般質問の受付は、告示日の午前8時30分から受付を開始します。
- 電子メールにより送信した場合は、同時に議会事務局に電話連絡してください。
- 一般質問(個人質問)の発言順は、通告書の受付順によります。

事務局 記入欄	令和5年2月20日(17時18分受付)	受付番号	個-2-1
------------	---------------------	------	-------

令和 5 年 2 月 2 0 日

田原市議会議長 殿

田原市議会議員 辻 史子
(会派名：公明党田原市議団)

一般質問通告書

次のとおり、会議規則第 6 3 条の規定により通告します。

質問者の区分	代表質問 ・ 個人質問
質問方式の選択	一問一答方式 ・ 一括質問一括答弁方式
質問項目(大項目)	投票しやすい環境の向上について
質問項目(小項目)	1. 投票率向上に向けた本市の取組について
質問要旨:	全国的に各選挙の投票率は低下傾向にあり、投票率の低さは看過できない。 そこで、若者層や高齢者、障害のある市民の方々を一人でも多く投票に促すため、これまで行ってきた啓発活動と、今後の期日前投票の在り方など、投票率の向上に向けた本市の取組を伺う。
質問項目(小項目)	
質問要旨:	
質問項目(小項目)	

(裏面に続く)

質問項目(小項目)	
質問要旨:	
質問項目(小項目)	
質問要旨:	
質問項目(小項目)	
質問要旨:	

(留意事項)

- この通告書の写しは、市当局及び議会運営委員会に配布します。
- 大項目及び小項目は、一般質問一覧表に転記します。
- 大項目が二つ以上の場合は、通告書を分けて大項目ごと提出してください。
- 質問要旨は、質問の主旨、狙い等を明瞭・簡潔に記入してください。(200字以内)
- 用紙が足りない場合は複数枚使用して、右上の / 枚 に枚数を記入してください。
- 一般質問の受付は、告示日の午前8時30分から受付を開始します。
- 電子メールにより送信した場合は、同時に議会事務局に電話連絡してください。
- 一般質問(個人質問)の発言順は、通告書の受付順によります。

事務局 記入欄	令和5年2月20日(17時18分受付)	受付番号	個-2-2
------------	---------------------	------	-------

令和 5 年 2 月 2 0 日

田原市議会議長 殿

田原市議会議員 辻 史子
(会派名：公明党田原市議団)

一般質問通告書

次のとおり、会議規則第 6 3 条の規定により通告します。

質問者の区分	代表質問 ・ 個人質問
質問方式の選択	一問一答方式 ・ 一括質問一括答弁方式
質問項目(大項目)	こども・若者・女性議会について
質問項目(小項目)	1. こども・若者・女性議会について
質問要旨:	こどもや若者、女性が社会に対して自分の意見を表明し、政策に反映させる場や、継続的な取組が必要であると考え。またその際、こどもや若者、女性の意見を引き出し、合意形成を支援する「ファシリテーター(進行役)」の育成・普及も進める必要があると考え。 そこで、こどもや若者、女性が自分の意見を表明できる場について、本市の考えを伺う。
質問項目(小項目)	
質問要旨:	
質問項目(小項目)	
質問要旨:	

(裏面に続く)

質問項目(小項目)	
質問要旨:	
質問項目(小項目)	
質問要旨:	
質問項目(小項目)	
質問要旨:	

(留意事項)

- この通告書の写しは、市当局及び議会運営委員会に配布します。
- 大項目及び小項目は、一般質問一覧表に転記します。
- 大項目が二つ以上の場合は、通告書を分けて大項目ごと提出してください。
- 質問要旨は、質問の主旨、狙い等を明瞭・簡潔に記入してください。(200字以内)
- 用紙が足りない場合は複数枚使用して、右上の / 枚 に枚数を記入してください。
- 一般質問の受付は、告示日の午前8時30分から受付を開始します。
- 電子メールにより送信した場合は、同時に議会事務局に電話連絡してください。
- 一般質問(個人質問)の発言順は、通告書の受付順によります。

事務局 記入欄	令和5年2月20日(17時18分受付)	受付番号	個-2-3
------------	---------------------	------	-------

令和 5 年 2 月 2 1 日

田原市議会議長 殿

田原市議会議員 真野 尚功

(会派名：自由民主党田原市議団)

一般質問通告書

次のとおり、会議規則第 6 3 条の規定により通告します。

質問者の区分	代表質問 ・ 個人質問
質問方式の選択	一問一答方式 ・ 一括質問一括答弁方式
質問項目(大項目)	人口増加対策について
質問項目(小項目)	1. シティセールスについて
質問要旨:	田原市シティセールス推進計画に基づき、地域の魅力を内外に発信し、本市のイメージ向上と効果的な PR を図るため、これまでも様々な取組を行ってきている。 そこで、なかでも大都市圏において実施してきたシティセールス活動の現状についてどのように評価しているか伺う。
質問項目(小項目)	2. 移住促進について
質問要旨:	現在、本市ではサーフタウン構想が掲げられており、移住促進においてもサーファーを主なターゲットとして取組が行われているように感じる。しかしながら本市は、サーフィン以外にも様々な資源を有しており、これらの資源に魅力を感じて移住してくる人もいるものと思う。 そこで、サーフィン以外の資源を生かした移住促進の取組の現状についてどのように評価しているか伺う。
質問項目(小項目)	
質問要旨:	

(裏面に続く)

質問項目(小項目)	
質問要旨:	
質問項目(小項目)	
質問要旨:	
質問項目(小項目)	
質問要旨:	

(留意事項)

- この通告書の写しは、市当局及び議会運営委員会に配布します。
- 大項目及び小項目は、一般質問一覧表に転記します。
- 大項目が二つ以上の場合は、通告書を分けて大項目ごと提出してください。
- 質問要旨は、質問の主旨、狙い等を明瞭・簡潔に記入してください。(200字以内)
- 用紙が足りない場合は複数枚使用して、右上の / 枚 に枚数を記入してください。
- 一般質問の受付は、告示日の午前8時30分から受付を開始します。
- 電子メールにより送信した場合は、同時に議会事務局に電話連絡してください。
- 一般質問(個人質問)の発言順は、通告書の受付順によります。

事務局 記入欄	令和5年2月21日(10時47分受付)	受付番号	個-3
------------	---------------------	------	-----

令和 5 年 2 月 2 1 日

田原市議会議長 殿

田原市議会議員 小川 貴夫
(会派名：自由民主党田原市議団)

一般質問通告書

次のとおり、会議規則第 6 3 条の規定により通告します。

質問者の区分	代表質問 ・ 個人質問
質問方式の選択	一問一答方式 ・ 一括質問一括答弁方式
質問項目(大項目)	防災対策について
質問項目(小項目)	1. 気象・防災情報の伝達について
質問要旨:近年各地で数十年に一度と言われる集中豪雨が発生している。昨年は、本市でも記録的短時間大雨情報の発表や線状降水帯が発生するなど、市内で浸水被害が発生した。住民の生命と財産を守るためには、より早く防災情報を伝達することが必要であると考えます。 そこで、本市の気象・防災情報の伝達手段について伺う。	
質問項目(小項目)	2. 浸水対策の取組について
質問要旨:台風 15 号で特に被害が多かった渥美地域の住宅浸水の状況を踏まえ、河川・水路等における市の浸水対策の取組について伺う。	
質問項目(小項目)	3. 建築物耐震化の今後の対応について
質問要旨:令和 5 年 2 月に発生したトルコ・シリア地震では、建築物の倒壊により多くの方が犠牲となり、改めて建築物の耐震化の重要性が認識された。そこで、これまで建築物の耐震化・減災化の取組を促進してきた中で見えた課題と、今後の対応について伺う。	

(裏面に続く)

質問項目(小項目)	
質問要旨:	
質問項目(小項目)	
質問要旨:	
質問項目(小項目)	
質問要旨:	

(留意事項)

- この通告書の写しは、市当局及び議会運営委員会に配布します。
- 大項目及び小項目は、一般質問一覧表に転記します。
- 大項目が二つ以上の場合は、通告書を分けて大項目ごと提出してください。
- 質問要旨は、質問の主旨、狙い等を明瞭・簡潔に記入してください。(200字以内)
- 用紙が足りない場合は複数枚使用して、右上の / 枚 に枚数を記入してください。
- 一般質問の受付は、告示日の午前 8 時 30 分から受付を開始します。
- 電子メールにより送信した場合は、同時に議会事務局に電話連絡してください。
- 一般質問(個人質問)の発言順は、通告書の受付順によります。

事務局 記入欄	令和 5 年 2 月 21 日 (11 時 47 分 受付)	受付番号	個-4
------------	--------------------------------	------	-----

令和5年2月21日

田原市議会議長 殿

田原市議会議員 岡本 重明
(会派名：みんなの党愛知)

一般質問通告書

次のとおり、会議規則第63条の規定により通告します。

質問者の区分	代表質問 ・ 個人質問
質問方式の選択	一問一答方式 ・ 一括質問一括答弁方式
質問項目(大項目)	安全で快適な住みやすいまちづくりについて
質問項目(小項目)	1. 繁栄のパロメーターである中心市街地のにぎわいについて
質問要旨	中心市街地活性化基本計画でエントランスの核として位置づけ整備したラグラン周辺のにぎわい状況について、市の見解を伺う。
質問項目(小項目)	2. 安定した農業経営の発展的な対応策について
質問要旨	世界経済環境が激変した中、化学肥料や飼料等を海外からの輸入に依存する農業経営の問題がつまびらかになってきた。今後の市の対応策について伺う。
質問項目(小項目)	3. 駐在所廃止に伴う地域治安維持体制について
質問要旨	防犯カメラ等の設置状況と設置補助対象の内容について伺う。
質問項目(小項目)	4. 住みよいまちと環境について
質問要旨	1. 民間業者の持込み残土等に対する市側の安全管理体制について伺う。 2. 汐川干潟再生に対する市の考えについて伺う。

(裏面に続く)

質問項目(小項目)	5. 学校給食について
質問要旨:学校給食における地産地消の推進状況と給食費の負担軽減対策について伺う。	
質問項目(小項目)	6. こども園や保育園における生活習慣の習得に対する考え方について
質問要旨:こども園や保育園の幼児教育、特にしつけや生活習慣の習得に対する考え方や取組について伺う。	
質問項目(小項目)	
質問要旨:	

(留意事項)

- この通告書の写しは、市当局及び議会運営委員会に配布します。
- 大項目及び小項目は、一般質問一覧表に転記します。
- 大項目が二つ以上の場合は、通告書を分けて大項目ごと提出してください。
- 質問要旨は、質問の主旨、狙い等を明瞭・簡潔に記入してください。(200字以内)
- 用紙が足りない場合は複数枚使用して、右上の に枚数を記入してください。
- 一般質問の受付は、告示日の午前8時30分から受付を開始します。
- 電子メールにより送信した場合は、同時に議会事務局に電話連絡してください。
- 一般質問(個人質問)の発言順は、通告書の受付順によります。

事務局 記入欄	令和5年2月21日(11時52分受付)	受付番号	個-5
------------	---------------------	------	-----